

6月19日(水) 生徒集会を行いました。今回の話題は「メディアルール」についてで、自分たちで内容の再確認を行おうというものでした。生徒会長の問いに、個人または専門部ごとに意見集約して回答するという一問一答形式で会が進められました。そのやりとりの一部を紹介します。(Aの回答は箇条書きにしています)

Q メディアとは何を指しますか？

A スマホ・タブレット・パソコン・ゲーム機などインターネットに接続可能な端末。

Q 1日に何時間くらいメディアを使っていますか？

A 3時間くらい。

Q メディアを長時間使用することによる弊害にはどんなものがありますか？

A 目が悪くなる、頭が痛くなる、睡眠時間が短くなる、睡眠の質が悪くなる。

ネット上に流れている様々なニュースや情報に惑わされないように「ファクトチェック」の重要性を説いた動画を視聴し、最後に「大山中学校 メディア利用ルール」を生徒全員で読み上げ、内容を確認しました。



あゆみ(生活記録)に書かれた生徒集会の感想

9年生 木藪蓮くん 今日生徒集会でメディアについて知ることができました。自分は休日に5時間くらい使っているので気を付けたいです。

8年生 金古芽映さん 今日は生徒集会でメディアルールの確認をしました。私はあまりインターネットとか使わないけれど3時間以上使っている人がいて驚きました。

7年生 松長優奈さん 今日は生徒集会があり、メディアや学習時間について考えました。私はこれから100分以上学習することを頑張りたいと思いました。

6月25日(火) 令和7年度に実施される、現1年生の「修学旅行委員会」が開催されました。

①班編成…大山・南部・戸山・大明 出発第4班

②旅行先及び日数…関西方面 2泊3日

③交通手段…往復新幹線

以上の確認が行われ、「第2回修学旅行委員会」でのプロポーザル(業者によるプレゼンテーションと投票)で取り扱い業者と旅程の詳細が決定します。

生徒たちは来週の期末テストに向けて、準備を進めていることでしょう。

テストで正解できない(失点してしまう)パターンは「理解していなかった」「暗記していなかった」「ケアレスミスをした」の3つに大別されると思います。「ケアレスミス」はさらに細かく分類できます。過去のテスト結果で自分の失点は3つのどれに該当することが多いのか、傾向を分析することが対策につながります。テスト勉強を「どのような方法で、どのくらいの時間をかけて取り組むか」。この過程も大切です。さらに大切なのは結果が出てからです。そもそもテストは、生徒たちが学習した内容をどのくらい理解しているか、身に付けているかを確認するためのものです。テストで理解できていない、身につけていないことが分かったら、そこを重点的にやり直せばいいわけです。そのような視点でお子さんに声掛けをしていただければ…と思います。

テストは教員が自分の授業でどのくらいの理解を得られているのかを見るためにも使います。言い換えれば生徒たちによって教員もテストされるわけです。テスト結果によって教員は自分の授業を見直し、改善を図ります。

先日お配りした7月行事予定に記載していた「吹奏楽コンクール」ですが、大山中学校が出場する「小編成部門 中学生の部」は28日(日)でした。お詫びして訂正します。

先日 Google マップで、夏休みから始める駅伝練習コースの距離測定を行っていたところ、懐かしい風景に出会いました。現在の校舎が建つ前の景色です。ストリートビューで文化センター・公民館の前を通り、社会福祉センターの方へ左折せず、グラウンドに向かって直進すると、タイムマシン機能を使わずに昔の画像に切り替わります。旧矢羽田家住宅と元 BG グラウンドの間の道を体育館まで昔の景色の中を進めるのです。撮影日が2013年3月になっていますから10年前のものでね。

懐かしいといえば…、学校 HP に大山中学校の開校当時の校舎画像を載せていますので、是非ご覧ください。